

南鳩ヶ谷	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが適切に確保されているか	13	0	0		
	② 職員の配置は適切であるか	12	1	0		安全に活動が出来る職員配置をこれからも心掛けてまいります。
	③ バリアフリー化の配慮がなされているか	7	6	0		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	2	0		
	⑤ 活動プログラムに工夫はされているか	12	1	0		今後もお子様が楽しく参加でき、得意なことが増えて、自信に繋がる活動を取り入れてまいります。
	⑥ 地域交流をする機会があるか	2	9	2		状況を見ながら地域交流が出来る機会を前向きに検討してまいります。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	13	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1	0		今後も保護者様に寄り添いながら、支援に努めてまいります。
	⑩ 保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか	5	6	2		コロナ禍で実施できなかった活動もありますが、今後は状況を見て、交流の場など提供できるよう検討してまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	10	3	0	苦情にすることがなかった。	ありがとうございます。今後も分かりやすい説明と安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。
	⑫ 定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0		
	⑬ 個人情報の取り扱いに注意しているか	13	0	0		
非常時等の対応	⑭ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	0		各種対応マニュアルは事業所内に掲示してございます。保護者の皆様方にもより分かりやすい周知が出来るよう努めます。
	⑮ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	12	1	0		定期的な備蓄品の確認や年2回の防災訓練を施設全体で行なっております。今後も継続してまいります。
満足度	⑯ 子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	話すことが出来ないで。見る限りでは楽しんでいるかなと思います。	ありがとうございます。今後もお子様が楽しく過ごせる活動を提供できるよう努めてまいります。
	⑰ 事業所の支援に満足しているか	12	1	0		利用者様が安心して過ごせるよう、スタッフ一丸となって支援に取り組んでいきます。

※1 放課後等デイサービス計画とは、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、おかれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標および達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。（ガイドラインより）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見	対応
環境・ 体制整備	①	利用定員が活動等のスペースとの関係で適切であるか	2	2	0	適切なスペースが確保されていると思います。	限られたスペースの中で、活動内容を工夫して取り組んでいます。安全に活動に取り組めるよう環境整備を行なってまいります。
	②	職員の配置は適切であるか	2	0	2	法基準の職員配置に加え、障害特性や重さに合わせた配置が必要。現場では実際に人手不足と感じる。	活動内容や状況に応じて、適切に職員を配置できるよう、多機能施設なので他部署からの人員応援に入ってもらうなどの対応をしています。
	③	バリアフリー化の配慮がなされているか	4	0	0		
業務改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに広く職員が参画しているか	3	0	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0		
	⑥	この自己評価表の結果を、会社のホームページ等で公開しているか	4	0	0		
	⑦	第三者委員を設けているか	4	0	0		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	会社全体として、職員の資質向上に向けた研修が行われている。	外部講師招いての研修を定期的に行なっております。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		今後も継続していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0		今後も継続していきます。個人個人の状況を尊重した柔軟な支援も出来るように心がけていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0		今後も安定したサービスを提供できるよう、職員間で密に話し合い取り組んでいます。どのようなことに取り組みたいか、チームとして一緒に活動内容案を出し合い考えます。
	⑫	活動プログラムの工夫がされているか	3	1	0		状況に応じて活動内容の変更もありますが、マンネリ化しないように新しいことも取り入れていきます。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	3	1	0	利用者様の長期休暇などで外出し、貴重な体験や体力向上に努めている。	状況により予定変更などはありますが、平日は生活リズムが大きく変わらないような活動の設定をしています。休日・長期休暇の際は、外出の機会を増やすなど、遊びの要素を多く取り入れた余暇活動を行なっています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0		状況により予定変更などありますが、活動を屋内・屋外の二つに分けたり、その日の利用者様の状態に合わせ、個別に対応する事もあります。
	⑮	ミーティング時に当日の打ち合わせ並びに前日の振り返りや気づきの共有等適切に行っているか	4	0	0	毎日のミーティングで、情報共有や活動の打ち合わせ、前日の振り返りが行なわれている。	今後も継続していきます。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	その日の活動の様子など業務記録に記入し、情報共有が図られている。	今後も継続していきます。支援での気づきや気になったことは、ミーティング時に振り返りをし、より良い支援に繋げていきます。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	0		定期的にケース会議を行ない、支援に対しての対応や方向性を見直しています。
関係機関や 保護者との 連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0		スタッフからの聞き取り、ケース会議などからの十分な情報を得て、担当者が会議に出席しています。
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	0		学校送迎時、先生との申し送りや状況に応じて支援会議などで関係機関との情報共有を行なっています。

関係機関や保護者との連携	㉑	就学前・在学中・卒業後等の関係機関との情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0		
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある	0	3	1	勤務期間が短い為、自分自身行なわれたかどうかかわかっていないかもしれません。	現在できておりません。
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	0	勤務期間が短い為、自分自身が良くわかっていないと思います。	周知の徹底がされていなかった為、共有確認します。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	4	0	0		送迎時や、連絡帳での文章のやり取りで利用者様の状況を伝え合っています。状況に応じて電話での申し送りも行なっています。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して相談に応じる等の支援を行っているか	4	0	0		今後も些細な事でも相談していただけるよう、努力していきたいと思えます。
保護者への説明等	㉖	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0		
	㉘	保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか	0	2	2	日々の保護者との連携は行なわれているが、保護者同士の交流は行なわれているかわからない。	保護者様同士の交流の場の提供は、現在できておりません。交流の場が提供できるよう前向きに検討します。
	㉙	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0		
	㉚	定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0		今後も継続していきます。
非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0		今後も継続していきます。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	4	0	0	定期的に(年2回)、避難訓練を行なっている。	施設で担当を決めています。担当者を中心に消防署とのやり取りや、事前に避難経路等の確認を行ないながら、年2回の防災訓練を実施しています。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をいっているか	4	0	0		今後も継続していきます。
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0		今後も継続していきます。
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	4	0	0		今後も継続していきます。おやつ提供時には記載事項のダブルチェックは必ず行なっています。
	㊱	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0		今後もヒヤリハット報告書の内容について、職員に周知し共有していきます。